

衆議院国土交通委員会ニュース

平成 27.5.20 第 189 回国会第 10 号

5 月 20 日（水）、第 10 回の委員会が開かれました。

1 国土交通行政の基本施策に関する件

- ・太田国土交通大臣、西村国土交通副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

小宮山 泰 子君（民主）

- ・川崎市の簡易宿泊所の火災事故を受け、国土交通省は違反對策等の徹底を通知したが、居住の安全性確保や重大な欠陥の是正は、今後、関係省庁との連携など様々な対策が必要だと考えるが大臣の見解を伺いたい。
- ・2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向けた首都圏交通網の整備の一環として、訪日外国人の利便性を考慮した期間限定鉄道 I C カード等が必要だと考えるが、国土交通省の取組を伺いたい。
- ・我が国は海外と比較し、鉄道車両のバリアフリー化が進んでいないと考えるが、国土交通省は今後どのような施策を進めていくのか。
- ・訪日外国人に対する食生活環境の整備として、例えばイスラム教徒の方に向けてハラフードを提供する店舗を展開していくなど、様々な対策が必要だと考えるが、大臣及び農林水産省はどのように考えているのか。

本 村 賢太郎君（民主）

- ・首都圏の高速道路料金は、路線によって 3 倍近くの差があり、料金水準の見直しが必要と考えるが、見直しに係る今後のスケジュール及び今後の見直しの中で、現在割高である圏央道の料金は値下げされるという理解でよろしいか。
- ・E T C 非搭載車については高速道路料金を値上げする、また、E T C 搭載の義務付けを検討しているとの報道があるが、現在の検討状況を伺いたい。
- ・一般論として鉄道の延伸における課題について伺いたい。また、都市鉄道利便増進事業を活用して小田急多摩線の延伸を行う場合に、30 年の借入金償還期間を 40 年にする必要はないか。

横 山 博 幸君（維新）

- ・本年 1 月厚生労働省が策定した認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）を踏まえ、国土交通省がどのような立場で認知症対策に取り組んで行くつもりか見解を伺いたい。
- ・「観光立国の実現」については、安倍首相が今年の観光

立国推進会議で重要な成長戦略と述べるとともに、大臣も大きな柱として所信で触れているが、この「観光立国の実現」とは、具体的にはどのような状況になれば実現したと言えるのか。

- ・ビザの発給要件が緩和され訪日旅行者が増加する一方、覚せい剤の密輸などの犯罪が増加している。観光立国の推進と合わせ、水際対策やテロ対策の重要性が増していると考えているが、これらの対策についての今後の在り方を伺いたい。

足 立 康 史君（維新）

- ・建設残土による事故が多発している。建設残土の取扱について、関係省庁との検討の場を設置する必要があるが、いつまでに設置するのか国土交通省に伺いたい。当該検討の場が設置された場合に農林水産省・環境省の参加の意向について伺いたい。
- ・現在一般的な基準が存在しない建設残土の取扱については、適用が可能な個別的法律を援用し対応しており、そのような法律がない場合対策が取れない現実がある。そのため、建設残土の取扱についての統一的な基準を立法で措置する必要があると考えるが国土交通省の見解を伺いたい。

門 博 文君（自民）

- ・訪日外国人旅行者による買い物の売上は地方にとって大きなものがある。中小や地方の商店での免税店設置許可後の通訳配置や、外国人向けの看板やパンフレットの作成等ができるよう観光庁の支援が必要ではないか。
- ・鉄道、道路等の交通インフラを利用する訪日外国人旅行者が増加しており、今後、訪日外国人旅行者の視点に立った看板等の環境整備が必要ではないか。

真 山 祐 一君（公明）

- ・火口周辺警報の発表により影響を受ける観光業などに、自治体は対策を講じているが負担になっている。火山活動による副次的な影響の対策に要する費用にも活動火山対策特別交付税制度を適用する必要があると考え

るが総務省の見解を伺いたい。

- ・東日本大震災の集中復興期間終了後は事業費の一部を地元負担させる方針と言われている。同期間終了後の道路整備に対する復興庁及び国土交通省の基本方針を伺いたい。また、復興に向けての大臣の決意を伺いたい。

本 村 伸 子 君 (共産)

- ・国土交通省は自然環境を破壊して設楽ダムを作ろうとしている。水源地域対策事業を含めた設楽ダムの総事業費はいくらか。また、国及び自治体負担する額について伺いたい。

- ・設楽ダム建設予定地には美しい環境が残っており、国の天然記念物であり絶滅危惧種でもあるネコギギの生息にとっても重要な場所である。ネコギギの生息域が失われる可能性があるため、ダム建設を進めるべきではなく、一旦立ち止まって見直しをすべきと考えるが国土交通省の見解を伺いたい。
- ・設楽ダムの有効貯水容量とそのうちの流水の正常な機能の維持の容量を知りたい。また、有効貯水容量に占める流水の正常な機能の維持の容量の割合が高いダムが全国でどれほどあるか知りたい。

2 道路運送車両法及び自動車検査独立行政法人法の一部を改正する法律案（内閣提出第46号）

- ・太田国土交通大臣から提案理由の説明を聴取しました。